



第64号

令和6年1月31日発行

センター会員数

(令和6年1月12日現在)

項目	総数	男	女
会員総数	725	476	249
白河本所	402	267	135
西郷支所	167	113	54
表郷事務所	64	39	25
大信事務所	45	29	16
東事務所	47	28	19



令和6年 新年会



「野辺の花」

理事長

芳賀憲市

「どの風も 素直に許す 野辺の花」

私の好きな一句です。厳しい自然界にあって、柔軟性と強靭さを併せ持つてたくましく咲き誇る野辺の花は凛として美しい。

本センター組織も、将来どのような時代の風が吹こうとも、柔軟に対応して、力強く乗り越えていかなければならない。

明けましておめでとうございます。会員の皆様には、健やかな令和6年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

この一年を顧みますと、物価の高騰と地球温暖化による年間平均気温の上昇が挙げられます。昨年、県内における真夏日、猛暑日の累計日数は80日に及び、厳しい暑さが長く続きました。

こうした厳しい環境下にありながら、会員の皆さんはお客様からの仕事の依頼に誠実、丁寧に対応して、お客様の信頼に応えておりすること、深く御礼申し上げます。

さらに、喫緊の課題「会員の確保」については、実際に11年ぶりに会員数700人台を回復することができました。

長年の努力が評価され、県シルバーリン材センター連合会から2年連続、会員数増加の表彰を受賞しております。また、「優良団体」として、初めて全国シルバーリン材センター事業協会から表彰されております。

これら受賞のすべては、会員の皆様、職員の皆様、役員の皆様の、日々の努力の結晶であります。

今後も時代の変化を見逃すことなく、敏感に捉えスピーデ感を持って乗り越えてまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和5年度の会員新年会が1月13日(土)「東京第一ホテル新白河」で、白河市長、西郷村長、市議会議長をご来賓としてお迎えし、総勢105名の参加で、4年ぶりの新年会が盛大に開催されました。白河市長、西郷村長、白河市議会議長からの祝辞を賜り、続いて虹縫宏松宝(会員・船山里子)さんに祝舞「青海波」を舞っていただきました。西郷村議会議長の乾杯の音頭から新年会が始まり、カラオケやかくし芸大会、大抽選会など、大いに盛り上がりました。

『笑顔の広場』では、投稿いただいた想い出の写真や趣味の作品(写真や絵画、書道、俳句など)、ためになる情報や名言・格言などを掲載していきます。

笑顔の広場

●女性部主催『軍手で干支人形作り』作品



今回は、シルバー作品展に出展いただきました作品の中から本間公一郎さんの切り絵と、女性部会主催で開催されました『軍手で干支人形作り』で制作しました干支人形です。

干支人形作りは、同じキットを使って製作しましたが、それぞれ少しずつ表情が違い、自分だけの人形が出来上りました。来年の干支『巳』の製作も開催予定ですので、ぜひともご参加ください。

●本間公一郎さん 切り絵作品



現物を見ると、大変迫力があり、絵画と見間違うほど精巧な切り絵に、来場された方も感心して見入っていました。



「葛飾帝釈天」「白河の狛犬群」

会員手作り

手作りの門松を寄贈しました

西郷支所は12月19日(火)門松を、製作者で会員の白土道生さんと、小針久昭さん、徳田西郷支所長と共に、西郷村役場に寄贈しました。



根本東事務所長が手作りした門松を南湖公園・翠楽苑と城山公園・二ノ丸茶屋に寄贈しました。



職員手作り



明けましておめでとうございます。公益社団法人白河・西郷広域シルバーセンターの皆様方におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より、その豊富な経験や卓越した技能、そして知識を活かし、



西郷村長
高橋廣志



白河市長
鈴木和夫

新年のご挨拶

シルバー人材センターは、「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもと、就業を通じて高齢者の健康維持や社会参加に大いに寄与し、地域社会の担い手として多大なる貢献をされております。

さて、昨年振り返りますと、新型コロナウイルス感染症が五類に移行され、皆さまのご理解とご協力のもと、行事を再開することができ、少しずつではありますがあざやかさを取り戻すことができました。しかし、気候変動、少子高齢化、そして長引く物価高騰などにより、生活様式や社会の在り方、そして働き方も大きく変化しております。あるすべての方々が、その豊富な知識・経験・技能を活かし、年齢にかかわらず活動し続けることができる社会の実現が求められます。

このようなかにあって、生きがいの創出、人との交流、社会とのつながりなど活力ある長寿社会を支える地域の中核的な組織として、シルバー人材センターの担う役割は一層重要なものとなっています。村といたしましては、会員の皆さまにこれまで培われた豊かな経験と知識を活かし、社会を支える一員として、自主的、自発的に就業していただこうことや、ボランティア活動、地域活

動などを通じて、幅広く社会に参加・貢献していくだけるよう、今後ともシルバー人材センターの活動を支援してまいります。誰もが生きがいと誇りをもつて、住み慣れた地域で元気に安心して暮らすことができるよう各施策を推進して参りますので、一層のご支援・ご協力をお願い申しあげます。

河・西郷広域シルバー人材センターの今後ますますのご発展と、関係者並びに会員の皆さまのご健康とご活躍を心からご祈念申し上げ、新年のあいさ

2倍となるなど増加傾向にあります。一方、ハローワークで仕事を探す65歳以上のシニア層は、この10年で2・3割(45%)減少すると推計されるなど、より厳しい状況にあり、地域経済の担い手である労働不足は、今後より一層深刻になつてしまります。

こうした中、皆様方のように働く意欲がある高齢者と仕事を引き合わせるマッチング事業には、労働人口の減少に伴う人手不足を解消する切り札として、大きな期待が寄せられております。また、高齢者が住み慣れた地域で、いつまでも生き生きと生活していくためには、「生きがい」を持ち続けることが何より重要であり、仕事もその一

つです。こうした意味で、就業や社会参加の機会を提供する皆様方の取組みは、高齢者の「生きがいづくり」、延命は健康寿命の延伸にも大きく寄与しております。どうかこれからも、会員の皆様がいきいきと働くことができる環境づくりを通して、市勢伸展にご尽力を賜ります。

結びに、公益社団法人白河・西郷広域シルバー人材センターの益々のご発展と、本年が皆様方にとりまして実り多い年にになりますことを心より祈念申し上げ、挨拶といたします。



昭和15年生まれ		昭和27年生まれ	
【白河地区】	9名	【西郷地区】	12名
矢上 喜紀 丸山タカ子 後藤 法子 鈴木キヌエ	佐藤 雅興 篠原 堅藏 鈴木 茂治 鈴木 茂治		
根本 和美 大花 智子 大花 茂 長谷川玲子 小林 龍作 尾形 晴美 木戸 信子 十文字克美	加藤 憲一 金澤 勝次 佐藤 辰吉 佐藤 廣 中前 善雄 高塚 彰 小野寺三男 藤森 照代		
【東地区】	30名	【西郷地区】	58名
佐藤智恵子 大竹 信一 藤田 大平 英子 文男	三浦ツギ子 原田より子 青木 栄一 小川 勝利 芳賀 和子 菊地 繁子 澤田 明美 嘉一 明美		
6名	【表郷地区】	16名	【大信地区】
岡部 良一 河野シヅ子 深谷 長美	鈴木 敏夫 笠原 義廣 大平 一美 石田 正則	厚子 松井 健二 石井満喜雄 我妻 健二	栗原 茂美 金澤 隆夫 浅野 辰江 橋本 良次
【大信地区】	5名	【表郷地区】	1名
関根 正夫 近藤 久榮 林 紀一	大谷 美鶴 芳賀 功 五十嵐和男 五十嵐 功 本柳 二三男 会田 正典 大野 康雄 澤田 幸川 鈴木 繁男 渡辺 明 近藤とよ子 山腰サヨ子 野田 喜良		

年男
· 年女



接遇研修会

●日 時 11月30日(木)
●会 場 白河市立図書館 中会議室

- 講 師：キャリアリバー 代表 鈴木修子 氏
(人材開発支援協会認定講師)
- 参加者：10名
- 内 容：先生の講習後、参加者は3グループに分かれディスカッションを真剣に行った。接遇研修会は、忘れたことを思い出す良い研修会であった。一度、のぞいて見ませんか。



●傷害事故

草刈り作業中の怪我

2件

- 対応策
- 事故事例②
- 損害額・190,080円
- 飛び石により、作業現場に隣接する建物の窓ガラスを破損させた。一年に数回の作業を行う現場で、慣れていたこともあり、現場の状況確認と安全対策が不十分であった。

- 慣れている現場だからと油断せず、毎回破損の恐れのあるものを確認し、窓ガラスの養生、飛散防止ネットを使用する。

- 対応策
- 事故事例①
- 損害額・251,766円
- 飛び石により、近くに駐車してあった自動車の窓ガラスを破損させた。事前に車両の移動を依頼し、草刈り作業用のスペースを確保したが、その後の安全対策が不十分であった。

- 損害賠償事故
- 草刈り作業中の事故
- 2件

令和5年度
事故状況

体調管理に気を付けましょう

新型コロナウイルスが5類に移行されまもなく1年が経ちますが、コロナがなくなったわけではなく、また、インフルエンザなどのウイルスや感染症が増加しています。

共通した感染予防としては

①マスクの着用

②手洗いうがい

③換気

自転車の運転に注意を

令和5年4月1日より、自転車に乗る際のヘルメット着用が努力義務となりました。福島県のヘルメット着用率は約4%（昨年9月現在）と、全国平均約14%を大きく下回っています。そこで、全国ワースト5に入っています。

昨年県内で発生した自転車事故での怪我人の内、未着用だった人の割合が82%となっていました。死亡事故も発生しています。自分の身の安全を守るためにも、ヘルメットは必ず着用するようにしてください。

また、重大な違反をした場合、罰金となるいわゆる赤切符が、昨年8月から自転車に対しても導入され、反則金となる青切符も導入が予定されています。

また、帶状疱疹もコロナ以降増加しているとされています。疲れやすさや免疫力が低下すると発症します。治癒した後でも痛

講習会実施報告

サポート推進員
古畑龍彦・小林仁一

今年度、ご参加いただきありがとうございました。来年度もお待ちしております。

■11月に「皆様が加えて欲しい講習会」のアンケートを取ったところ10名の方から回答をいただきました。新規の講習会として取り上げることはできませんでしたが興味のあるものがありました。希望者を募って実施したいと思います。ありがとうございました。

普通救命(AED)講習会

●日 時 9月14日(金)
●会 場 白河市立図書館 中会議室

- 講 師：白河地方広域市町村圏 白河消防署
主事 高橋 龍篤 氏、鈴木純一郎氏
- 参 加 者：8名
- 内 容：①応急手当の基礎知識 ②救命処理

最近は身近に、AEDがあります。是非参加し、人の命を救いましょう。



剪定講習会

●日 時 9月29日(金)
●会 場 白河市表郷総合運動公園

- 講 師：小林 重雄 氏 (シルバー会員)
- 参 加 者：11名
- 内 容：剪定する木の下で「剪定するものとしないもの」を講義。先生の教えの下剪定を実施した。



高齢者向け料理講習会

●日 時 10月19日(木)
●会 場 産業サポート白河(人材育成センター)
調理実習室



- 講 師：福島県栄養士会 県南支部長
三森 美智子氏
- 参 加 者：9名
- 内 容：主婦の皆様、手際よく1時間で5品料理完成。三森先生の「下ごしらえ」のお陰。いただきます。

介護予防フォローアップ研修会

●日 時 11月6日(月)
●会 場 白河市立図書館 中会議室



- 講 師：介護福祉士 本田 陽子氏
- 参 加 者：9名
- 内 容：6月の介護研修会後、3ヵ月経過での今回の研修会。会員同士のフランクな関係。又、介護者との問題解決に役に立ったと思う。介護は大切です。是非、参加しましょう。

街頭啓発（会員拡大強化）

会員数増加を目指し10月2日（月）10時から、ヨークベニマルメガステージ店・横町店・ペイシア白河店・イオン白河西郷店の4ヶ所で街頭啓発を実施いたしました。理事・役員が会員募集チラシとティッシュペーパーを持って、お買い物帰りのお客様を勧誘いたしました。

チラシ配りの効果は、会員勧誘だけではなく、新たな仕事の依頼にもつながり、今後の励みになりました。



秋晴れの下、表郷地区奉仕作業を実施

表郷事務所（会員10月現在63名）では、令和5年11月1日、会員33名が参加し、犬神ダム周辺の草刈りとゴミ拾いを実施しました。

これは、シルバーの日にちなんだボランティア活動の一環で、地域への感謝とシルバー人材センター事業の普及を図るため、毎年実施している「奉仕作業」です。

当日は、秋晴れの下、午前8時30分から根本清治理事より挨拶を頂き、作業にあたっての注意事項等を確認し、作業に入りました。作業は午前中で終了し、昼食用のお弁当を受け取り散会しました。

参加した会員の皆さん、この作業を通じ会員相互の交流も深めることができました。



新入会員紹介

（令和5年8月1日～令和6年1月12日）

白河地区	比企 栄二	田村 俊	横山 康二	岡部 和夫
増子 瞳美		鈴木 隆喜	柴山 浩二	
鈴木 喜幸	本柳 薫	金内 悅子	渡辺 紗子	
長島 安恵	山本 達也	磯田和歌子	羽田 昭徳	
永沼美千子	小林 光子	兼子 竜三	佐藤 久江	
水野谷高雄	鈴木 康司	十文字克美	菅原 勲	
富永 勇	藤井美智代	西郷地区	佐藤 稔一	
室井 義次	廣瀬 利夫	鈴木 国之	大谷 明美	
比企 範子	矢田部ミチ子	佐々木孝夫	金田美智子	東地区
			角田 正子	
			芳賀 弘子	表郷地区

謹んでご冥福をお祈りいたします

第2回 シルバー作品展開催

令和5年11月3日(金・文化の日)に、マイタウン白河地下会議室にて、昨年に引き続きシルバー作品展を開催しました。

50名近い会員より、写真や手芸品、書画など約200点の作品を展出していただきました。多くの方が来場し、会員の力作に感心し、楽しんで観覧されていました。



女性部会活動報告



○女性のための体操教室



○天狗山山開き



○フラワーアレンジメント教室



○軍手で干支作り教室

10月31日に、女性部会が設立して初めての視察研修として、会津若松シルバー人材センター様を訪問しました。本センターからは職員含め8名が参加し、7名の方にご対応いただきました。会津若松シルバー様は活動歴が長く、多種多様な企画をされており、今後の活動の参考となるお話を多くお聞きすることができました。また、最初は少し緊張気味でしたが、手芸や料理など、共通の関心事についても含め質問し、活発な情報交換ができ、有意義な研修となりました。

この研修でお聞きしたことを生かし、本センターの活動をより発展させていきたいと思います。



「配分金に対する確定申告について」

確定申告の時期が近づいてまいりました。シルバー人材センター会員の配分金収入は、所得税法上、「雑所得」とみなされ、上限55万円まで控除されます。

「配分金証明書」を送付しておりますので確定申告は必ず行うようお願いします。

※配分金以外の「雑所得」または「事業所得」がある場合は、最寄りの税務署にお尋ねください。

「派遣就業の源泉徴収票について」

県連合会より源泉徴収票が郵送されますので、大切に保管してください。万が一紛失し、再発行が必要な場合は、速やかにご連絡ください。再発行されるまで時間がかかります。

「配分金明細書について」

配分金明細書が必要な方は、毎月15日以降に電話連絡のうえ、各事務所でお受け取りください。明細書保管は翌月末までとし、その後は廃棄処分いたします。

配分金支払い日		
2月20日(火)	4月19日(金)	6月20日(木)
3月19日(火)	5月20日(月)	7月19日(金)

※派遣就業の賃金支払い日は、勤務日の翌月末日となります。

事務局からのお知らせ

■会費について

毎年会員の皆様に納入していただいている会費は、年度ごとに納入となっております。令和6年度分の会費は4月1日以降に納入をお願いいたします。 ※会費3千円(年会費2千円、互助会費1千円)

ご夫婦で会員となっており、申請された方は、それぞれ2千円(年会費1千円、互助会費1千円)となります。

■単価改定のお知らせ

令和6年4月1日より、単価が改定される予定です。就業内容によって単価が異なりますので、事務局へお問い合わせください。

令和6年能登半島地震により亡くなられた方々に心からお悔やみを申し上げるとともに、被災されたすべての方々にお見舞いを申し上げます。本センターでは、令和6年新年会において募金を集め、多くの方にご協力をいただき、36,464円の募金が集まりました。また、本所・支所、各事務所の窓口に募金箱を設置し、今後も募金を集めておりますので、皆様のご協力をよろしくお願ひいたします。

新職員紹介

- ①入職してみて ②休日の過ごし方 ③長所と短所
- ④会員のみなさんへ ⑤今後シルバーでやってみたいこと



- ①シルバー人材センターの幅広い業務内容、会員のみなさんのパワーに驚きました。
- ②散歩。
- ③長所は、協調性があるところです。短所は、心配性なところがあります。
- ④不慣れではありますが、今後共よろしくお願ひいたします。
- ⑤入職したばかりで分からことが多いですでの、これから、見つけていきたいと思います。

西郷支所
事務職員
小森 桂子

藤井 岡部 (事務局)
義晴 修一
大塚 千恵子
金澤 隆夫
和知 有三
(編集部会)

鈴木 鈴木
陽彦 陽彦
河野 古畑
シヅ子 精一
今野 龍彦

ましよう!
昨年はコロナ禍からの回復が進み、「新しい日常」もなじんできましたが、インフルエンザの流行とともに、まだ対策が不可欠です。健康管理に注意して冬を乗り切りましょう。

昨年はコロナ禍からの回復が進み、「新しい日常」もなじんできましたが、インフルエンザの流行とともに、まだ対策が不可欠です。健康管理に注意して冬を乗り切りましょう。

さて今回の「笑顔」第64号の編集会議では、ご寄稿いただいた原稿をはじめとして、皆様に必ずお伝えすべき情報・報告事項等の数が、限られた紙面数を上回っていて、その取捨選択やその配置等の作業を経て発効に至りました。ご覧いただいたご感想ご意見などをお待ちしています。

会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。今年も宜しくお願い申し上げます。

あ
と
が
き